



銀座はいつも新しい！

薔薇画廊 創立 60 周年記念プロジェクト

薔薇画廊 Vivid 宣言

薔薇画廊は創立 60 周年

2024年3月、薔薇画廊は創立60周年を迎えます。人間でいえば還暦。還暦を干支でいえば本卦還りといい、『0からの出発』を意味します。私たちはこれを契機に、ゼロからアートについて考え直していきたいと思います。アートとはいったい何であるのか、人類にとってアートとはどんな意味があるのか。そしてギャラリーのあるべき姿とはどんなことなのか。

多彩なギャラリー企画の連弾

その一つの軸は、国連平和の文化シンボルアーティストであるサイヒロコ個展をはじめとする多彩なギャラリー企画の連弾です。テーマは『日本から世界へ』。未だに国際紛争が絶えない人類に『和』と『まこと』に代表される日本の『平和のこころ』を伝えます。さまざまなアーティストの企画を準備しております。どうぞご期待ください。

後藤又兵衛 生誕 100 周年

もう一つの軸は、後藤又兵衛生誕100周年プロジェクトです。ウィ・アー・ザ・ワールドの中心人物として著名なハリー・ベラフォンテや、平和を願ったヴァイオリニスト、アイザック・スターン、アンソニー・クイン、フランク・シナトラ、エルビス・プレスリー。彼らの共通点は後藤又兵衛作品のコレクターであったことです。

私たちは生誕100周年を前に、全国、全世界の又兵衛に関連するギャラリーや研究機関との連携研究を出発しました。当時の世界各地のアーティストの心を驚嘆みにした又兵衛の芸術とは、いったいどのようなものであったのか。毎年テーマを決めて彼の芸術に迫っていきたいと思います。



後藤又兵衛 「戦争から女性を助ける男」 50号 120×89cm 1990年代

薔薇画廊の新しい出発

『Vivid』はアーティストがよく使う鮮やかという意味ですが、『いきいきとした』という意味もあります。薔薇画廊はこの新しい出発を『Vivid 宣言』として明文化し、ここに新しい出発を誓います。来るべき人類の未来に希望の光を放つアーティストを探す旅。これこそ画廊のあるべき本来の姿ではないかと考えるのです。これからも末永くご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

2022年1月1日 薔薇画廊